



MADE IN
GREEN

2025.1.15

— エコテックス®(OEKO-TEX®)国際共同体発表 2025.1.15 News Release No.3-5 —

2025年4月発効 **メイドイングリーン**の新規制について

エコテックス®国際共同体は、各認証およびラベルに適用する試験基準、規制値、要求事項の年次更新作業を完了し、1月14日に情報公開しました。規制値の変更点につきましては、別途、[規制値表\(メイドイングリーン\)](#)にてご確認ください。

エコテックス®メイドイングリーンに関する以下の新規制は、3か月の移行期間を経て2025年4月1日から適用されます。

1. 一般情報

メイドイングリーンの新規格書 01.2025 は、2025年第1四半期より、フランス語でも利用可能になります。

2. メイドイングリーン プロダクト ID の要求事項：オーガニックコットン

2025年4月1日以降、オーガニックコットン認証書およびスタンダード100に「オーガニック」と記載できるのは、そのコットンがオーガニックコットンの事前認証を受けている場合に限られます(詳細はスタンダード100の新規制を参照)。メイドイングリーンでは、2026年3月31日まで有効な「スタンダード100 - オーガニックコットン(遺伝子組み換えではない)」認証書を使用できることを意味します。

同日以降、オーガニックコットンを使用した商品について「オーガニック」と表記するのは、メイドイングリーンラベル付き商品の商品名および/または説明文において、その商品が対応するエコテックス®オーガニックコットン認証書の対象である場合に限りです。

3. 認証書の取消しがメイドイングリーンに影響

メイドイングリーンラベルのサプライチェーンに関連するエコテックス®認証書が無効になった場合、つまりメイドイングリーの基準と要求事項が満たされなくなれば、メイドイングリーンラベルも無効となります。再登録に関する詳しい情報は認証機関が提供します。

4. スタンダード100 / オーガニックコットン / レザースタンダード / ステップの基準による

エコテックス®メイドイングリーンの新規制

メイドイングリーンラベルは、スタンダード100 / オーガニックコットン / レザースタンダードおよびステップに準拠した基準をすべて満たした場合にのみ発行できます。新たに導入された評価基準については、それぞれのエコテックス®製品に適用される新規制の内容をご確認ください。

エコテックス®新規制の詳細については、OEKO-TEX®(info@oekotex.com)または最寄りのエコテックス®認証機関(<https://www.oeko-tex.com/offices>)にお問い合わせください。

3か月の移行期間を経て、2025年4月1日から、エコテックス®メイドイングリーン新試験基準と規制値がすべての認証に対して拘束力を持ちます。

<お問い合わせ先>

エコテックス®認証について

一般財団法人ニッセンケン品質評価センター
ライフ アンド ヘルス事業本部 エコテックス®事業部
E-mail : oeko-tex@nissenken.or.jp

エコテックス®PRについて

一般財団法人ニッセンケン品質評価センター
事業推進室 マーケティンググループ
E-mail : pr-contact@nissenken.or.jp